ガーデンシンク カウンタータイプ ブリックタイプ （ホース接続仕様）

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業のガーデンシンクをお買い上げいただきありがとうございました。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に

- 設置場所の確認
  - ・施工場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
  - ・母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているか確認してください。
- 製品の施工は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、施工終了後お客様にお渡しください。

施工上のご注意

- 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
- 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
- 製品の改造はおこなわないでください。
- 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。 現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
- 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
- 施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
- 施工終了後は、ネジ類の締まり具合をもう一度確かめてください。
- 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
- 収納部にある給排管を通す穴は、本体設置後モルタルなどで埋めてください。
- 施工の手順でコーキング指示のある所には、シリコン系充填材でコーキングをおこなってください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

⃠	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
❗	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
⚠	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

⚠警告

⃠禁止
- 本来の用途以外では使用しないでください。
- 天板の上に人が乗らないでください。
- 扉にぶら下がったり、収納部に入るなど、製品で遊ばないでください。

⚠注意

⃠禁止
- 製品の改造をおこなわないでください。
- 収納スペースより大きいものを無理に押し込まないでください。
- 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。
- 収納物を出し入れする際に排水管や給水管にぶつけないでください。
- ホース接続タイプで、ホースリール等を接続する場合、ホースをひっぱり配管に負担がかからないようにしてください。
- 製品は耐熱仕様ではありません。フライパン、鍋などの高温の物を直接置かないでください。
- 汚れやカビの原因となるので、水（雨水や食器洗い後の汚水等）をためたまま長時間放置しないでください。
- 雨水が入りにくい仕様になっていますが、完全防水ではないので、濡れると困る物は収納しないでください。

❗厳守
- 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間または長期間使用しない時には配管内、水栓内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。
- 当社別売品の蛇口は寒冷地用ではありません。凍結が予想される地域では、寒冷地用の水栓を別途お買い求めください。
- 製品の破損を避けるため、扉の開閉はゆっくりとおこなってください。
- 底面に水ぬき穴があります。周囲から水が入ってくる場合は、必要に応じて水ぬき穴をふさいでください。
- シンク使用後は、たわしなどで軽くこすり、汚れを水で洗い流してください。

⚠注意
- 扉の開け閉めの際、手などをはさまないようご注意ください。
- 夏場炎天下では天板や扉が高温になる事があります。
- 製品はコンクリートを塗装したものなので、まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすれると表面にキズがつく場合があります。
- 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。

梱包明細書

ガーデンシンク　ブリックタイプ

名称	数量	仕様
ガーデンシンク本体	1	本体：繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装 扉：グラスファイバー補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
ブリックタイプ天板	1	繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
取付・取扱説明書	1	A3：2頁
フレキパイプ	1	−
分岐栓	1	−
止水栓	1	−
ニップル	1	黄銅製
排水部品　排水トラップ	1	ポリプロピレン製
排水部品　排水ホース	1	軟質塩化ビニール製
排水部品　防臭エンド	1	エラストマー製　VP・VU50用

ガーデンシンク　カウンタータイプ

名称	数量	仕様
ガーデンシンク本体	1	本体：繊維補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装 扉：グラスファイバー補強軽量コンクリート製・アクリル樹脂塗装
カウンタータイプ天板	1	グラスファイバー補強コンクリート製・エマルション塗装
取付・取扱説明書	1	A3：2頁
給水栓ソケット	1	HI-VP13（L=50）
フレキパイプ	1	−
分岐栓	1	−
止水栓	1	−
ニップル	1	黄銅製
排水部品　手洗鉢	1	陶器製
排水部品　丸鉢金物	1	黄銅製
排水部品　給水栓用ソケット	1	VP用継手　呼び径25
排水部品　流し台ホース	1	軟質塩化ビニール製
排水部品　防臭エンド	1	エラストマー製　VP・VU50用

別売品

名称	数量	仕様
蛇口　スワンネック陶器レバー	1	本体：JIS認定品
蛇口　スワンネック	1	本体：JIS認定品
蛇口　ロングアーム陶器レバー	1	本体：JIS認定品
蛇口　ロングアーム	1	本体：JIS認定品
タオルハンガー	1	ロートアイアン製
テーブルランプ	1	本体　真鍮製　100V・60W以下

※別売品はすべて、設置現場での取り付けとなります。　※陶器レバーの模様は手洗鉢と同じAとBの2種類があります。

現場手配品

名称	数量	仕様
給水管・継手	−	HIVP13
排水管・継手	−	VU50
給水管用保温筒	約70cm	エスロン保温チューブ（STQ13H）同等品
シーリング材	少量	シリコン系充填材

※施工に必要な工具や資材（スコップ、セメント、砂、ドライバー）などは別途ご用意ください。

- 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。

日本興業株式会社　07.04

施工の手順

1 据えつけ図

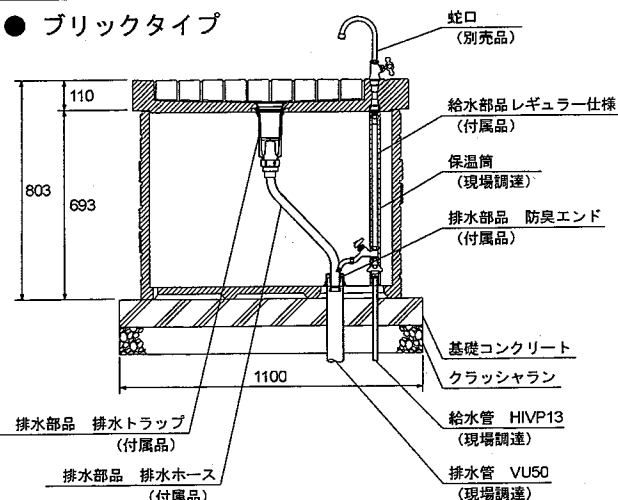
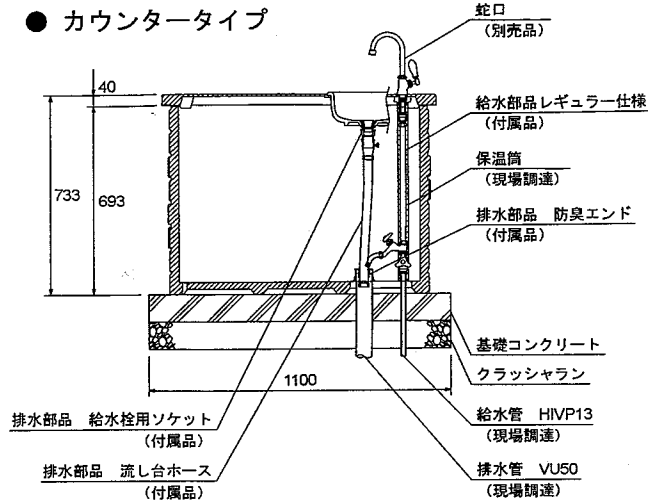
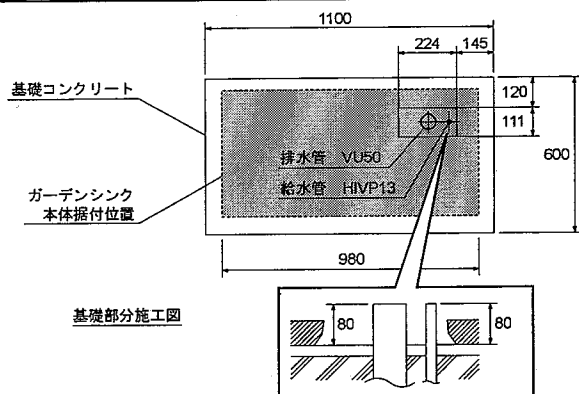
● ブリックタイプ

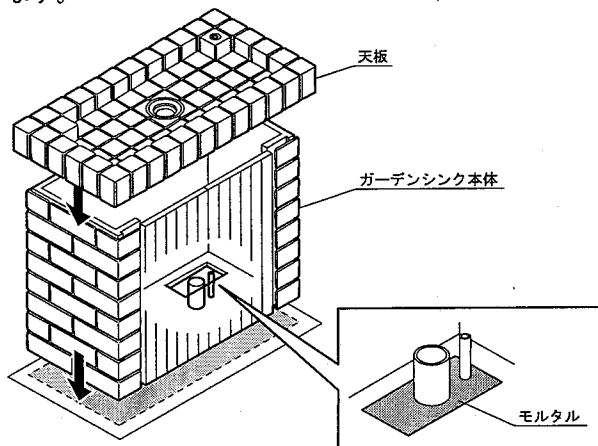
蛇口（別売品）
給水部品レギュラー仕様（付属品）
保温筒（現場調達）
排水部品　防臭エンド（付属品）
基礎コンクリート
クラッシャラン
給水管　HIVP13（現場調達）
給水管　VU50（現場調達）
排水部品　排水トラップ（付属品）
排水部品　排水ホース（付属品）
110　803　693　1100

● カウンタータイプ

蛇口（別売品）
給水部品レギュラー仕様（付属品）
保温筒（現場調達）
排水部品　防臭エンド（付属品）
基礎コンクリート
クラッシャラン
給水管　HIVP13（現場調達）
給水管　VU50（現場調達）
排水部品　給水栓用ソケット（付属品）
排水部品　流し台ホース（付属品）
40　733　693　1100

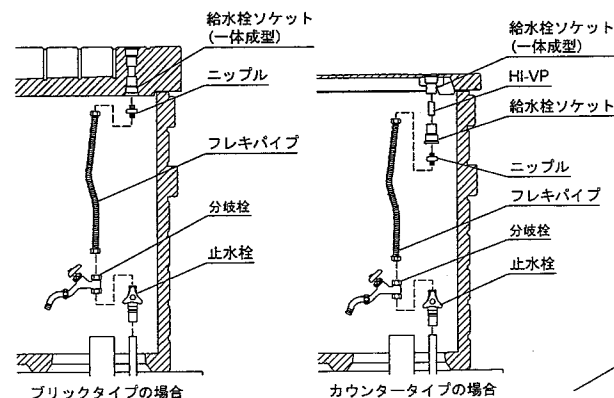
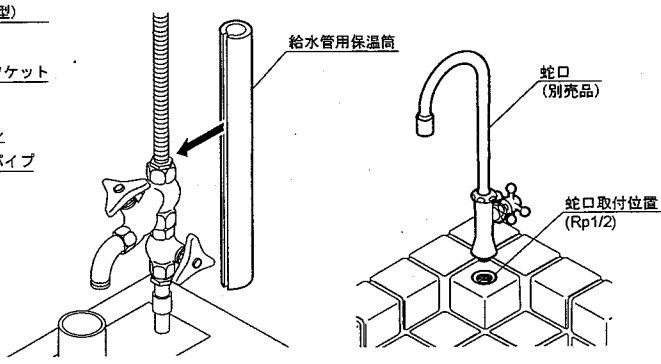
2 基礎工事

基礎コンクリート
ガーデンシンク本体据付位置
排水管　VU50
給水管　HIVP13
1100　224　145　120　111　600　980　80　80
基礎部分施工図

① 所定に寸法で床掘りをおこないます。
② 施工図を参考に、給水管と配水管の立ち上がり位置（製品付属の配管部品との接続位置）を確認し、コンクリートの仕上げ面から給水管（HIVP13）、排水管（VU50）共80mm程度飛び出るように配管工事をおこないます。
③ クラッシャランを敷き転圧をおこないます。
④ 基礎コンクリートを打設し、製品設置面のレベルをだします。

天板
ガーデンシンク本体
モルタル

⑤ 飛び出ている給水管と排水管に注意してガーデンシンク本体を据えつけます。
⑥ ブリックタイプ天板（カウンタータイプ天板）をガーデンシンク本体に載せて、がたつきの無いことを確認します。
⑦ ガーデンシンク本体の内側にある配管周囲の四角の穴をモルタルで床面と同じ高さになるよう埋めます。

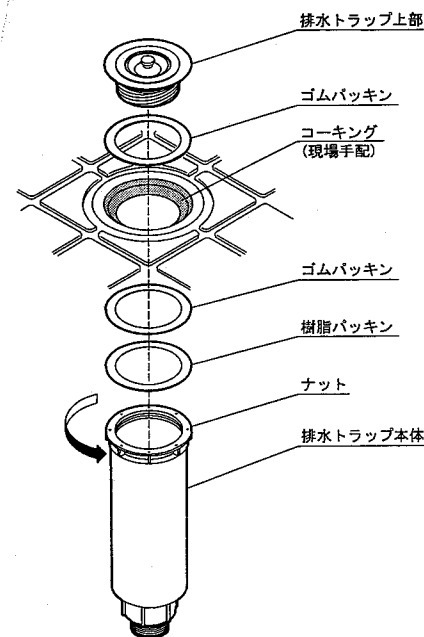
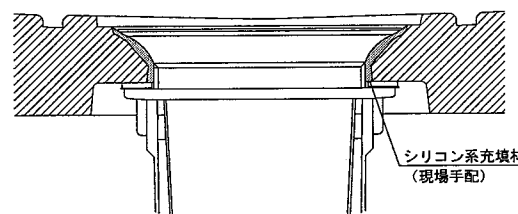
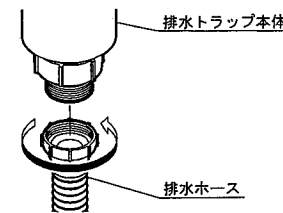
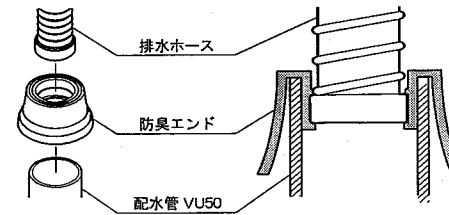
3 配管の接続

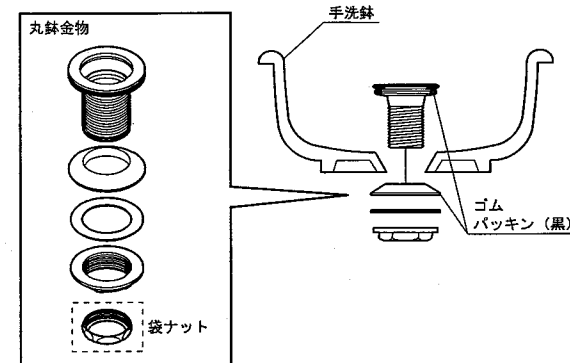
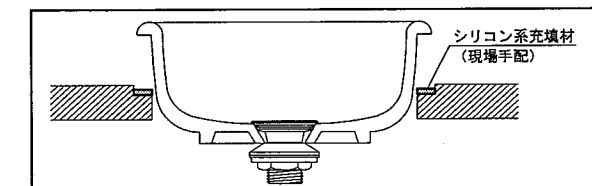
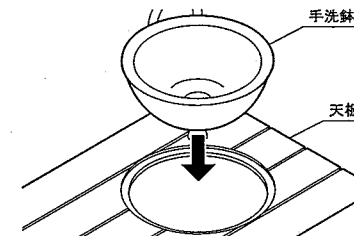
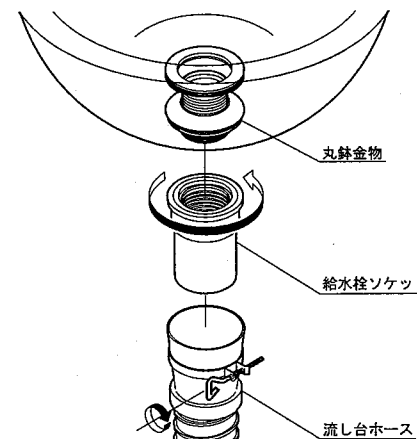
● 給水管の接続

① 天板の裏側に埋め込まれている給水栓ソケット（一体成型）にニップルを取り付けます。
カウンタータイプの場合は、下図の要領でニップルを取り付けます。
② 給水管(HIVP)に止水栓と分岐栓を取り付けます。
⚠ 分岐栓と止水栓は斜めに取り付けると使い勝手がよくなります。
③ 分岐栓のバルブソケットとニップルをフレキパイプで接続します。
④ 給水管用保温筒（現場手配）を露出してある給水管全体に巻きます。
⑤ ブリックタイプ天板（カウンタータイプ天板）の蛇口取付位置（Rp1/2）に蛇口（別売品）を取り付けます。

3 配管の接続（つづき）

● 排水管の接続

ブリックタイプ

① 排水トラップ上部と本体を下図の要領で締めこみます。
⚠ コーキングは必ず行ってください。樹脂パッキンだけでは水漏れが発生するおそれがあります。
⚠ 排水トラップ上部が水平になるよう慎重に締め付けてください。

② ブリックタイプ天板の上面と下面からシリコン系充填材（現場手配）で隙間をコーキングします。

③ 排水ホースを排水トラップ本体にねじ込みます。

④ 排水ホースの排水側を防臭エンドに差し込みます。
⑤ 防臭エンドを排水管（VU50）にかぶせて固定します。

カウンタータイプ

① 丸鉢金物の袋ナットを取り外します。（袋ナットは使用しません。）
② 手洗鉢に丸鉢金物を取り付けます。

③ カウンタータイプ天板の手洗鉢を落とし込む穴の周囲のふちにシリコン系充填材（現場手配）を薄く伸ばし、天板や手洗鉢を汚さないように手洗鉢をセットします。

④ 丸鉢金物のネジに、給水栓ソケットを取り付けます。
⑤ 流し台ホースのラッパ側を、給水栓ソケットにかぶせて、バンドで縛ります。

⑥ 流し台ホースの排水側を防臭エンドに差し込みます。
⑦ 防臭エンドを排水管（VU50）にかぶせて固定します。